

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

【担当課：教育委員会事務局 教育政策課】

議 題	教育ビッグデータ活用検討PT作業部会等
日 時	令和3年3月26日(金) 13時00分～17時30分
場 所	大阪市役所 教育委員室
出席者	(特別顧問・特別参与) 大森特別顧問 (有識者) 八木 同志社大学教授 (職員等) 平井教育委員、ICT推進担当部長、政策推進担当部長、指導部学力向上支援担当課長、ICT推進担当課長、教育政策課長、総務部首席指導主事 他
論 点	・学力向上推進事業の見える化・分析について ・デジタルドリルについて
主な意見	・中学校の成果は、小学校で学力向上支援事業を行った子ども達が中学生になり、効果が見られつつあるのではないかと。今後も継続して効果を見ていく必要がある。 ・デジタルドリルについて特に強調すべきは、すべての子ども達が自主的に学習習慣を獲得する一助になるという点である。そのために、授業中に子ども達に使い方を指導していくべきである。 ・教員の指導力向上のため、教育委員会が主体となって、デジタルドリルの活用推進が図られるよう取組を進めていく必要がある。
結 論	特別顧問の意見を踏まえ、検討を進める。
資 料	
関係所属	教育委員会事務局